

たいない

議会だより

No. 78

令和5年9月1日
(2023年)

【題字】^{かざま}風間 ^{さな}咲奈さん

築地在住の野澤さんファミリー

左から 結空 (ゆあ) さん 小学6年
琉依 (るい) さん 小学4年
心桜 (みお) さん 小学2年



市民と議会の意見交換会開催報告	2ページ
令和5年 第2回定例会 議決結果	3ページ
一般質問 (8人)	4~11ページ
常任委員会審査	12ページ
閉会中所管事務調査報告	13~14ページ
令和4年度 政務活動費収支結果報告	15ページ

胎内市議会
フェイスブック



市議会の活動や話題を
発信していきます。
ぜひ、ご覧ください。

行政情報発信アプリ
マチイロ



「たいない議会だより」
をスマートフォン等か
らご覧いただけます。

市民と議会の意見交換会を開催しました



意見交換会（築地農村環境改善センター）

5月21日、市内4会場において、市民と議会の意見交換会を開催しました。当日は13人に参加いただき、「子育て・教育」、「健康・福祉」、「産業・雇用・生活基盤」、「地域課題」をテーマに意見交換を行いました。

主な意見を紹介します

子育て・教育について

●人口減と少子化によるものは仕方がないことだが、近隣市町村で人口が増えているところもある。同じように人口増に向けた行政の動きとして税金を投入することも必要ではないか。

●子どもにかかる医療費等の無償化を進めていかなないと出産も定住もしないと思う。子育て環境の充実が必要。

●学校統廃合のデメリットとして、人数が多くなる分不登校など増える可能性が高まると思う。また、9年間環境が変わらないことで対応力が身に付かず、高校に進学した際、環境が変わることで不登校などになる可能性が高くなるのも不安である。

健康・福祉について

●ぶれすぽ胎内にあるトレーニングルームの機種が少ない。利用してみたが続けようとは思えなかった。機種や内容を充実させてはどうか。

産業・雇用・生活基盤について

●工業団地に太陽光発電システムが広がっているが、それより働くところの提供が重要ではないか。全国的に人口減少している中でも福岡みたいに働く場があることで人口が増えている地域もある。

●農業への就労者の少なさ、後継者不足の問題など、地域にしかない生産物の継承が不安である。

●洋上風力発電について地元住民に関連することは事前にアナウンスすべき。それにより洋上風力発電の市民の理解も進むと思う。

●民生児童委員や保護司のなり手不足が深刻で、次の候補者がいない。区の運営も区長を含め3人で切り盛りしている。祭りもあり今後の運営をどうしようかと思っている。

「市民と議会の意見交換会について」の内容は下記ホームページでご覧いただけます。

ホーム → 市政情報 → 市議会 → 議会改革の取り組み → 市民と議会の意見交換会について

<https://www.city.tainai.niigata.jp/gyose/gikai/ikenkoukankai.html>

ここから
ご覧ください→



地域課題について



意見交換会（きのと交流館）

●春に行われたさくらまつりで感じたことがあ
る。その際に、築地、大
出、楸江の神楽が出演さ
れたのだが、地域ごとに
違う舞いですごく良かつ
た。ただ少子高齢化の間
題があり、存続やどこか
で披露するなどのエネル
ギーがない状態とのこと
だった。素晴らしい文化

が廃れていくのはもった
いないことだと思ってい
る。どうにかできないもの
か。
●道路や歩道の草刈りな
ど、区長によく上がって
くる要望だももっと市に
対応してほしい。海沿いの
ニセアカシヤの木も伸び
てきて大変だ。

令和5年 第2回定例会 議決結果

第2回定例会は、6月9日から6月27日までの19日間にわたって開催されました。市長提出議案は、専決処分の承認3件、補正予算5件、条例の一部改正1件、指定管理者の指定1件、請願1件、その他5件が審議されました。また、議員提出議案では、発議2件が審議され、次のとおり議決されました。

全会一致で可決（承認）された議案

補正予算	条例の一部改正
<ul style="list-style-type: none"> 一般会計補正予算（第2号）【専決】 一般会計補正予算（第3号） 一般会計補正予算（第4号） 介護保険事業特別会計補正予算（第1号） 鹿ノ俣発電所運営事業特別会計補正予算（第1号） 簡易水道事業会計補正予算（第1号） 	<ul style="list-style-type: none"> 税条例の一部を改正する条例【専決】 国民健康保険税条例の一部を改正する条例【専決】 市設住宅条例の一部を改正する条例
	指定管理者の指定
	<ul style="list-style-type: none"> 公の施設に係る指定管理者の指定【クアハウスたいない】
その他	請願
<ul style="list-style-type: none"> 工事請負契約の締結について（4件） 動産の取得について 	<ul style="list-style-type: none"> 新潟県の最低賃金の底上げをするための意見書採択を求める請願書
議員発議	
<ul style="list-style-type: none"> 30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書【提案者：笥智也 議員】 内容：子どもたちの教育の機会均等が担保され、教育水準が維持・向上されるよう義務教育費国庫負担制度の国負担割合の2分の1復元に係る意見書を国の関係機関に提出するもの。 最低賃金の改善と地域経済の回復を求める意見書【提案者：羽田野孝子 議員】 内容：最低賃金の改善と地域経済の回復を求める意見書を国の関係機関に提出するもの。 	

学校給食について



羽田野 孝子 議員

議員 学校給食を無償にする
年間どれくらいになるのか。ま

た、小中学生の給食費は。

教育長 現在の物価高騰による
補助額相当分を含め、小中学校

合計で1億1千300万円である。

学校教育課長 給食費は月額小
学生5千400円、中学生6千300円

である。

議員 給食費の無償化は。

市長 有益性や市の財政状況等
をしっかりと考えた上で結論づけ

られるべきと考える。

議員 地場産食材利用割合は。

学校教育課長 令和3年度21.8%、

4年度16.6%である。

議員 地場産の野菜の使用割合

をさらに増やせないか。

市長 地場産食材の使用割合を
向上するよう青果物組合、JA

胎内市、長池農産物直売所等と

協議していきたい。胎内市産コ



学校給食センター

シヒカリは農薬や化学肥料を3割以上減らした米をJA胎内市と市が一部経費を負担して提供している。食の安全や食育の観点から、JAS認証米の提供についても検討したい。

会計年度任用職員の実態について

議員 正職員数、会計年度任用
職員数の3年間の推移は。

市長 正職員数の令和3年度か
ら5年度の推移は348人、350人、

348人。会計年度任用職員数の推

移は318人、335人、294人となっ

ている。

議員 保育士の人数は。

市長 現時点での正職員の保育
士は37人、会計年度任用職員は

52人。そのうち、フルタイムで

の任用は15人となっている。

議員 学校介助員は時給が902円
で安過ぎると苦情が聞かれるが

改善できないか。

総務課長 技能労務職の給料表
を適用している。今後は近隣の

状況等を踏まえながら、検討し
たい。



市役所

パートナーシップ制度の導入について

議員 性的マイノリティーの
パートナー関係を自治体が認証
する「パートナーシップ制度」
が5月時点で325自治体に広がり、
全人口の割合で70%を超えてい
る。市でも導入できないか。

市長 先般、法律が整備された
ことを踏まえつつ、市の男女共
同参画推進委員会で議論して結
論を導き出していきたい。

空き家対策について



天木 義人 議員

議員 現在の空き家、特定空き家、所有者不明なもの、管理が行われていない件数は。

市長 令和4年度末現在で、空き家574棟、危険空き家42棟のうち、所有者不明5棟、管理が行われていない空き家約140棟。

議員 高齢者2人世帯数と1人世帯数は。また、空き家にしたための啓蒙活動（政策）等は。今、5人に1人が認知症になる時代と言われている。後見人制度等を利用して高齢者世帯に対し、出前講座で説明し、家族に相談してもらう等の対策をとつては。

市長 高齢者2人世帯は1千360世帯、1人世帯1千440世帯。今後はサロン等で出前講座を行い、空き家になる前に対策を講じ、生前中に家族で話し合うことの大切さを伝え、様々な場面において啓発に努めていく。



市営施設について

議員 ロイヤル胎内パークホテルのサービス向上と市民へのサービスは。

副市長 今冬に2ヶ月間県内有名ホテルに料理人2名を研修派遣しレベルアップを図っている。常々社員には、向上心を持ちながら業務に当たる様に社長をはじめ常務等より指導している。市民へのサービスについては閑散期に利幅が取れるように取り組んでいく。

議員 クアハウスたいないの指定管理者契約5年間であるところ、1年少々で撤退し、指定管理者が入れ替わるが、どの様な理由で、協議は行ったのか。

市長 電気料及び燃料費の高騰等による支出の影響が公募時の見積の想定範囲を超える額であり、利用者増加対策計画の自主事業等の収益が想定を大幅に下回ったなどの理由で、市の補填なしでは事業継続ができないと判断し、協議の結果、新たな事業者が決定するまで継続しても

らうこととした。

議員 プール等の場合灯油で温めるため大変なエネルギーと経費を使う。冬期間はプールを休業し、市民に市内の施設を利用してもらう、利用者に補助券を出して経費削減を図っては。

市長 大量の燃料を費やすプールとかジャグジーが赤字を生む要因になってしまったら、一定期間閉じる等の検討を既に昨年来行っている。



クアハウスたいないのプール



坂上 隆夫 議員

水害の復旧状況と今後の農地について

議員 被害のあった農業用施設、林道の復旧状況はどのようなになっているのか。

市長 5月末現在で、本復旧まで完了したものが農道では137か所中57か所で割合としては41%、農業用水路では228か所中105か所で復旧割合は46%、林道施設では20か所中4か所で復旧割合は20%となっている。そのほかの復旧工事についても年度内で工事が完了するよう、順次進めていく。

議員 相続土地国庫帰属制度が始まったが、今後、制度に対する支援、周知などは、どのように考えているのか。



林道復旧後



林道復旧前

市長 農地の相談は農業委員会が窓口となっているが、農地を手放したいという相談があった際に、売買以外の方法の一つとして当該制度を紹介している。しかしながら、要件が厳しく設定されていることや、審査手数料に加え、10年分の管理料を負担する必要があることなど、紹介する際にも制度について十分な説明が必要と考えている。

成年後見制度について

議員 成年後見制度の利用は所得に関係なく利用ができるのか。

市長 本制度は認知症や知的、精神障がいなどで契約行為や財産管理などに支障があったとしても、誰もが安心して生活をするための制度で、所得に関わらず利用することができる。

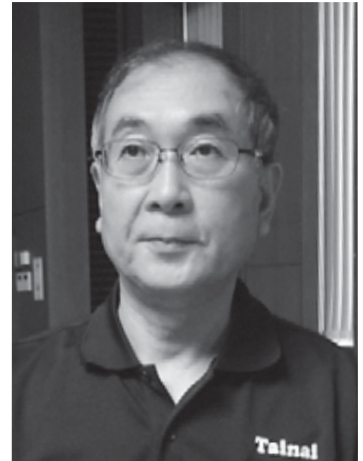
議員 成年後見人等は主に、どのような方が担っているのか。また、市民後見人もいるのか。

市長 市では73人が制度を利用し、後見人の内訳は弁護士や社会福祉士などの専門職が55人、家族などが18人となっております。親族以外の一般市民の方が後見人についているケースはない。

議員 広報活動はどのように行っているのか。

市長 成年後見制度の正しい理解と利用の促進等について幅広く情報発信するとともに、成年後見制度を必要とする方が早期の利用につなげていけるよう、きめ細かな対応に努めていきたい。





渡辺 秀敏 議員

高齢者福祉の将来展望と課題について

議員 健康寿命が重要であるが、通いの場の活動実態と評価について伺う。

市長 活動拠点数34か所、活動回数延べ1千231回、参加人数は実人数で602人である。関節疾患や転倒の予防など効果は確実にあるものと捉えている。

議員 高齢者数がピークになる2025年問題、2035年問題の対策、特に介護人材の不足について伺う。

市長 社会保障費増大にかかる対策として医療と介護の連携強化と健康寿命の延伸を図り、費用の抑制に努めていく。介護人材不足に関しては施設との連携を強化しつつ広報等を通じて学

生等に対して情報発信していきたい。

議員 県内の幾つかの自治体で手当等独自の支援を行っているが検討できないか。

市長 他の業種や近隣の市町村とのバランスもあるので総合的に考えながら対応していく。

特定空き家対策について

議員 特定空き家の件数は。

市長 危険空き家が42棟で、うち1棟が特定空き家である。

議員 所有者との細目な話し合いがポイントだと思うがどのよ

うに行っているのか。

市長 基本的には直接会って協議を重ね、早急な適正管理を促している。

洪水対策について

議員 若松町方面で排水処理場の計画が進んでいるが、ほかの危険区域の対策について伺う。

市長 昨年の豪雨で越水した河川の河床掘削を管理者の県が行っており、必要があれば堤防のかさ上げも検討される。



柴橋川

議員 土地改良区が管理する用水路の越水もあったが、両者間での対策については。

市長 既に対策を講じている場所もあるが、全て土地改良区と再点検を行っていく。

市道の安全確保について

議員 路面の亀裂や剥離はくりに関し、交通安全の観点から伺う。

市長 道路パトロールや市民からの情報提供により速やかに対応している。また、路線の補修工事については緊急性や公益性を勘案し優先順位をつけて対応している。



亀裂、剥離した道路

質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。



渡辺 栄六 議員

障がい者施策について

議員 胎内市手話言語及び障がいの特性に応じたコミュニケーションの促進に関する条例制定後、どのような取組をしたのか。

市長 市報及び市のホームページで条例の周知をはじめ、手話奉仕員養成講座の実施、ワクチン接種会場や人権講演会への手話通訳者の派遣などを行っている。

議員 意思疎通支援者の登録更新を定期的に実施するべきだが。

市長 手話通訳者等として市に登録されている方の中に実践から遠ざかっている方もいるようなので本人の意向を聞きながら定期的に更新を図っていきたい。



議員 消防、警察、医療関係者向けに手話講習会を開いたらどうか。

市長 手話に触れる場を設けることについて働きかけをしながら、開催に向けての調整も行っていきたい。

消雪設備について

議員 敬老会などでも要約筆記の派遣を検討できないか。

福祉介護課長 敬老会や戦没者慰霊祭についても要約筆記を実施の方向で進めたい。

議員 東牧集会所前から黒川駐在所前までと黒川小学校前の消雪設備については、令和2年第1回定例会において私から代表質問をしたが、その後の補修計画の考えは。

市長 水量が少なくなり、別の井戸を掘って対応可能か検討し、調査も行ってきたが十分な水量確保が見込めないことから、補修計画は策定せず、機械除雪で対応していきたい。

議員 東牧生活改善センター前と黒川小学校前の2か所の敷設工事費用額はどれくらいか。

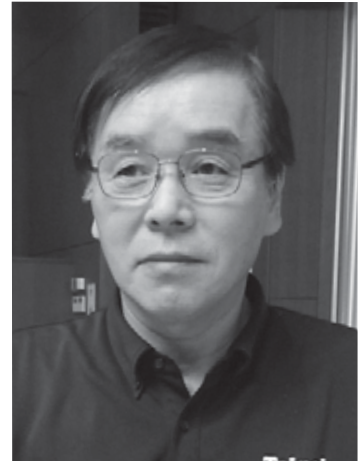
地域整備課長 東牧生活改善センター前の路線は約1千360万円であり、黒川小学校前の路線は約1千50万円である。

議員 多額の財源を充てて、わずか数年で設備利用ができなくなったが、今後、水量の再調査など行わず補修計画は断念するのか。

市長 状況変化等があった場合は機械除雪に限らず、その他の方策や既存のものを再度使ってみるといった方向付けを考えていきたい。



黒川駐在所前の消雪設備



丸山 孝博 議員

マイナンバーカードと保険証について

議員 現在の保険証の廃止とマイナンバーカードへの一体化に対し、相次ぐトラブルへの不安と政府の対応について、世論調査では「適切ではなかった」との回答が71.6%で、政府に国民の厳しい目が向けられている。廃止は、マイナンバーカード取得の事実上の義務化に等しく、マイナンバーカード取得は任意とする法令に抵触するとの立場で質問する。

直近のマイナンバーカード登録者数と人口比、国民健康保険、後期高齢者医療保険加入者別の紐づけの比率はどうか。

市長 マイナンバーカードの登録者数は5月末現在で2万253人、交付率72.2%である。国民健康保険への紐づけは、4月17日現在



マイナンバーカード

58.1%、後期高齢者医療保険は44.1%である。

議員 市内の医療機関におけるマイナンバー対応可能な機器の導入状況は。

市長 6月4日現在、45か所ある医療機関中33か所で導入されている。

中学校別部活動の入部割合の推移について

議員 部活動の入部は任意と聞いているが、学校別の入部割合の推移について伺う。

教育長 過去5年間の状況では、中条中学校は8割強から8割弱へ、乙中学校は8割程度から7割程度へ、築地中学校は原則全員加入となっている。黒川中学校は9割半ばが続いている。

4中学校の統合について

議員 議員に配布された「中学校の適正規模に向けた今後の方針案」では、想定される統合中学校として校舎を新築、4校同

時統合、統合時全学年5学級の見込みと、3つが想定される統合中学校としている。これは4校全部統合しなければ実現できないが、それでよいか。

教育長 一つの方法というか、案ということ、4校統合中学校と示した。今後の検討委員会で十分検討していただく。



市内中学校

質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。



議員 笥 智也

地域文化の保存・継承と 史跡の活用について

議員 伝統芸能の保存と活用について市の考えを伺う。

市長 まちづくりにかかっている次世代へ継承していききたい思いから、今年度より文化財保存活用地域計画を策定したいと考えている。

議員 無形文化財への支援にはどのようなものがあるか。

生涯学習課長 過去に補助金の交付実績がある。

議員 担い手の減少はいずれの団体にも顕著な問題である。市としての支援策は。

生涯学習課長 当時の映像をデジタル化して保存し伝えていくように行っている。

議員 伝統芸能を披露する場を広げていく、情報発信していくなどの考えは。

市長 これまでも様々な行事で携わってもらっている。今後まとまった発表会的なものなどを用意していきたい。

議員 板額御前の利活用と発信はどんなものがあるか。

市長 市と板額会の協働で板額の宴を開催している。また今年度は「漫画ふるさとの偉人板額御前物語」を刊行し、子どもたちに対する周知を広める活動で次世代に継承される原動力としてと考えている。



板額御前

議員 板額の宴のスタッフやキャストについて、上越市の謙信公祭のように市職員も含めた大々的な募集を行ってみたい。

市長 多方面からそのような意見もいただいているので、様々なことについて前向きに考えていきたい。

議員 歴史の広場や坊城館跡、城の山古墳の活用の方向性は。

教育長 今後の計画策定作業で市民の意見を盛り込みながらイベント等に取り組みたい。また、城の山古墳を拠点とした市内の史跡や遺跡を巡る周遊コースを整備し利用促進につなげていきたい。

市報たいたいに ついて

議員 市報の表紙デザインが変更されたがそのコンセプトは。

市長 洋上風力発電をイメージし、風車と海、風をモチーフにした。事業化のスタートの年を迎えた洋上風力発電について市民に親しみを感じてもらいたい。
議員 デザイン変更はいつ以来か。

総合政策課長 平成24年4月以来、11年ぶりの変更である。

議員 ロゴの使用制限はあるか。
総合政策課長 商標登録ではないので協議した上で進めることになる。



新デザインの市報ロゴ



八幡 元弘 議員

観光振興、交流の促進・拡大について

議員 長池憩いの森公園に設置予定の展望台の目的は、チューリップフェスティバルでの利用が初めに思い浮かぶ。その他はどのような用途を想定しているのか。

市長 新たな観光スポットとして観光振興につなげたいとの考えから発想しており、チューリップフェスティバル開催時に加え、1年を通じて楯形山脈から海岸線まで一望できる場所としての利用を想定している。

議員 展望台の高さはどれくらいか。

市長 パノラマとして眺望が適えられる高さとしては、20メー

トルを超えると現時点で見込んでいます。

議員 ※1イニシャルコストと※2ランニングコストの概算は。

市長 イニシャルコスト、設置のために非常に高額なコストがかかる。一方、ランニングコストは極めて少なく、さほど重視する必要はない。



公園、遊具について

議員 笹口浜公園に設置予定のナイター照明の規模、台数は。

市長 多目的芝生広場約8千平方メートルに6基設置し、夜間でも全面でスポーツが可能な照度を確保する。



笹口浜公園

議員 利用開始の時期は。

市長 今秋頃に、供用開始の見込みである。

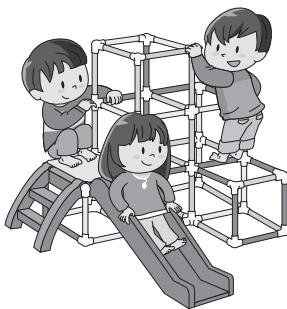
議員 イニシャルコストとランニングコストの概算は。

市長 イニシャルコストは設置工事費で3千万円かかる。ランニングコストは、1日約4時間の使用で想定すると年間40万円程度の電気料金を見込んでいる。

議員 室内遊具を設置している近隣自治体がある。当市でも設置を検討してみても。

市長 天候に左右されることがなく、遊び、体を動かすことができ、子育て世代の交流の場としての側面もあり、市民ニーズも高い。近隣自治体の設置や利用状況を参考にし、利用者の年齢層や施設の規模、安全性の確保などを多角的に検討し、望ましい方向付けをしていきたい。

※1 イニシャルコスト…初期費用
※2 ランニングコスト…維持費用



常任委員会審査

厚生環境

胎内市設住宅条例の一部を改正する条例

市設住宅若松町5号の1棟について、公営住宅等長寿命化計画に基づき用途を廃止するもの。当該住宅は、用途廃止後に取り壊しを予定している。また、隣接する同年代に建設された市設住宅2棟については、現在入居者がいるので引き続き公営住宅として使用し、退去後に用途を廃止したいと考えている。

質問 入居者のいる2棟は、この度、用途廃止する建物より建設が古いが、耐震の問題はないのか。

答弁 経過年数を考えると心配な状況である。入居者には他の市営住宅に移るよう勧めているが、まだ移転には至っていない。引き続き、移転するよう勧めていく。



市設住宅

質問 地震が発生し、住宅が倒壊した場合、市の責任はないのか。

答弁 入居者には住宅の築年数は承知頂いているし、移転するよう促している。最善を尽くし危機回避を図っている。

付託された他1件についても可決すべきと決定した。

まちづくり

公の施設に係る指定管理者の指定について

クアハウスたいたいについて令和4年度から指定管理者として中条スイミングスクールに管理運営をお願いしてきたが、1年目の途中で当初の計画通りに事業を進めることができず、継続が困難とのことで指定解除の申し出があった。今後施設を継続して運営するため、市内社会体育施設等の運営実績のあるNPO法人スポーツクラブたいたいに管理運営を行わせたくお諮りするもの。

質問 指定解除に伴い、公募によらず新たな管理者の申し出があったとの事だが、今後の引き受けの要望等はあるのか。

答弁 燃料費については前年度実績に基づいて算定しているが、昨今の状況を鑑み、高騰した場合には指定管理料の増額も考えてほしいと言われている。



クアハウスたいたい

質問 指定管理者が変わった場合に今後サービスの低下などが考えられるのか伺う。

答弁 中条スイミングスクールは計画より30万円くらい多く使っていたが、スポーツクラブたいたいはそれを22%ほど減額する計画を出している。またこれまで外部委託してきた部分の掃除やワックスも自力でやることで無駄な人件費を抑えていきたい意向があり、計画通り運営していただければサービスの低下は無いと考える。

付託された他1件についても可決すべきと決定した。

関会中所管事務調査報告

総務文教常任委員会

5月19日、「GIGAスクール」授業の見学と、県立胎内ライフル射撃場の施設見学を行った。

『「GIGAスクール」授業見学』

築地中学校にてタブレット端末を利用した授業を見学したのち、授業への使用頻度や現状について担当教諭並びに教育委員会指導主事に説明頂いた。「持ち帰りの頻度と家庭内のWi-Fi利用並びにセキュリティについて」、「機種の耐用年数とその後のソフト・ハードの対応について」、「学校・教諭ごとの利用格差について」、「児童生徒の理解と操作の現状について」、「教師の負担増について」など多くの質疑があり、活用の方性や今後の課題と問題点など伺った。



築地中学校「GIGAスクール」授業の様子

「県立胎内ライフル射撃場」

施設責任者並びに市職員より、各種大会に併せた施設対応方法など改良された部分の説明を受けた。さらに、選手人口の少なさや一般市民に対応した施設運営の現状について聞いた。また併設されている体育館の利活用について、現状と今後の課題を確認した。

厚生環境常任委員会

5月2日、「きすげこども園」及び「カレイドスクエアパーク胎内」の施設見学と運営状況について2施設の視察をした。

「きすげこども園」

黒川保育園の閉園に伴い、黒川保育園舎との間に連絡通路を整備し、認可定員を108名、利用定員を95名に変更して新年度より施設運営を開始した。

園舎全体が広くなることへの期待の反面、古さや老朽化、暗いといった利用者からの意見を受けているようだが、園児の生活空間についての模様替えを行う予定であることなどを保護者・家族に丁寧に説明を行う必要があると考える。



きすげこども園

「カレイドスクエアパーク胎内」

令和2年に黒川地区下館地内に開設され、障がいのある児童を対象に、放課後や学校の休業日において放課後デイサービスに通い、生活能力の向上のために必要な訓練や社会交流等の支援を提供している。利用状況は小学生10名、中学生3名、高校生8名が利用している。就学期が過ぎた後の障がいの居場所は不足しているが、今後も市内の障がい者施設の充実と発展を願うものである。

まちづくり常任委員会

6月5日、市内で活動する地域おこし協力隊の意見交換と樽ヶ橋遊園の施設見学を行った。

「地域おこし協力隊」

現行の1名に加え、今年度着任した4名の隊員に活動について伺った。今年度は4つの部門に分けて募集を行い、主な活動内容としては、地域活動の支援、交流促進、移住定住促進、新規就農・地域活性化、ぶどうとワインの生産と多岐に渡るのとだった。

「樽ヶ橋遊園」

リニューアル後の園内施設について調査を行った。令和4年のリニューアルオープン後は入来込み客数、売り上げとともに大きく伸びているが、新たな施設の維持管理や職員の増員により利益としては黒字とのことだった。



地域おこし協力隊 前列左より 永田雄太さん・椎谷陽一さん・重田爽歌さん・永野久美子さん・森麻衣子さん

現在の利用者の4割が新潟市内からであり、新型コロナウイルスの類移行により今後は市外からの利用者の大幅な増加を見込んでいるとのことだった。



胎内市議会 議場コンサート



～多くの皆さまのご来場をお待ちしております～

市民に開かれた議会への取り組みとして、第3回定例会の開会に先立ち、芸術文化の振興と議会を身近に感じていただけるよう議場コンサートを開催します。

【日 時】 令和5年9月6日(水) 第3回定例会 (初日)

午前9時30分開演

【場 所】 胎内市議会本会議場

【定 員】 48人 (先着順)

【申 込】 不要。

当日、市役所5階の傍聴席へお越しください。

【出演者】 大正琴 にここにこ会

【曲 目】 青い山脈 知床旅情 瀬戸の花嫁



鈴木ナツエさん

佐藤利子さん

問い合わせ／胎内市議会事務局 TEL 0254-43-6111

令和4年度 政務活動費収支結果報告

令和4年10月～令和5年3月

◇会派別政務活動費収支結果

(単位：円)

科 目	政務活動費の内訳	政和会	緑風会	日本共産党胎内市議団	公明党	志政会
収 入	570,000	174,000	252,000	72,000	36,000	36,000
補助金内支出	570,000	174,000	252,000	72,000	36,000	36,000
返 還 金	339,470	45,783	252,000	32,967	8,720	0
支 出	232,998	128,217	0	39,033	27,280	38,468
調査研究費	155,497	128,217	0	0	27,280	0
研 修 費	0	0	0	0	0	0
広 報 費	75,956	0	0	37,488	0	38,468
広 聴 費	1,545	0	0	1,545	0	0
要望・陳情活動費	0	0	0	0	0	0
会 議 費	0	0	0	0	0	0
資料作成費	0	0	0	0	0	0
資料購入費	0	0	0	0	0	0
人 件 費	0	0	0	0	0	0
事務所費	0	0	0	0	0	0
会 員 名	会 長	天木 義人	薄田 智	丸山 孝博	渡辺 栄六	佐藤 陽志
	副 会 長		渡辺 秀敏			
	副 会 長					
	幹 事 長	森本 将司	八幡 元弘			
	会 計	坂上 隆夫	笥 智也			
	会 員	小野 徳重	渡辺 宏行	羽田野孝子		
	会 員	森田幸衛(R5.2辞職)	坂上 清一			
会 員		増子 達也				

◇議員別政務活動費収支結果

(単位：円)

科 目	政務活動費の内訳	八幡 元弘 (緑風会)	増子 達也 (緑風会)	笥 智也 (緑風会)	坂上 隆夫 (政和会)	羽田野孝子 (日本共産党胎内市議団)	森本 将司 (政和会)	佐藤 陽志 (志政会)	渡辺 秀敏 (緑風会)
収 入	380,000	24,000	24,000	24,000	24,000	24,000	24,000	24,000	24,000
補助金内支出	380,000	24,000	24,000	24,000	24,000	24,000	24,000	24,000	24,000
返 還 金	48,350	0	15,475	0	0	0	7,896	0	1,805
支 出	457,600	24,000	8,525	102,576	41,228	32,838	16,104	25,250	22,195
調査研究費	164,942					17,100	16,104	25,250	
研 修 費	30,000								
広 報 費	147,800			102,576	41,228				
広 聴 費	0								
要望・陳情活動費	0								
会 議 費	0								
資料作成費	0								
資料購入費	114,858	24,000	8,525			15,738			22,195
人 件 費	0								
事務所費	0								

(単位：円)

科 目	坂上 清一 (緑風会)	渡辺 栄六 (公明党)	天木 義人 (政和会)	薄田 智 (緑風会)	森田 幸衛 (政和会)	渡辺 宏行 (緑風会)	丸山 孝博 (日本共産党胎内市議団)	小野 徳重 (政和会)
収 入	24,000	24,000	24,000	24,000	20,000	24,000	24,000	24,000
補助金内支出	24,000	24,000	24,000	24,000	20,000	24,000	24,000	24,000
返 還 金	0	3,174	0	0	20,000	0	0	0
支 出	30,000	20,826	24,000	33,974	0	26,142	24,299	25,643
調査研究費		16,830		33,974		26,142	3,899	25,643
研 修 費	30,000							
広 報 費		3,996						
広 聴 費								
要望・陳情活動費								
会 議 費								
資料作成費								
資料購入費			24,000				20,400	
人 件 費								
事務所費								



令和5年第3回定例会の日程(予定)

- 9月**
 - 6日 本会議(初日)
 - 11日 議会運営委員会
 - 13日 総務文教常任委員会
 - 14日 厚生環境常任委員会
 - 19日 まちづくり常任委員会
 - 21・22日 一般質問
 - 27日 決算審査特別委員会(一般会計)
 - 28日 決算審査特別委員会(特別会計)
 - 29日 決算審査特別委員会(企業会計)
- 10月**
 - 3日 本会議(最終日)

私は、2年生から習字を習っています。始めたころと比べて、とても上手になりました。冬には、書き初め大会があるので、特選に選ばれるようにがんばりたいです。そして、中学生になっても習字を続けたいです。



中条小学校 6年生
かざま 咲奈 さんの作品です。



表紙の写真

「胎内市の未来を担う子どもたち」

私の将来の夢は……

- 野澤 結空さん (小学6年) カフェ店員
- 琉依さん (小学4年) 車屋さん
- 心桜さん (小学2年) 美容師



編集後記

新型コロナウイルス感染症が2類相当から5類に移行されました。移行後は行動制限が緩和され、日常生活が戻りつつあります。議会報編集特別委員会でも先日宮城県美里町へ視察に行ってきました。様々な工夫をしておりました。視察で得たことを議会報に反映させ、読みやすい紙面に改善していきたいです。

(坂上 隆夫 記)

本会議をライブ中継で配信中です!



本会議の様子をYouTubeで生配信しています。詳しくは、専用コード、又は市ホームページ「市議会」をご覧ください。過去の映像もご覧いただけます。本会議の様子は、本庁舎1階ロビー及び産業文化会館(ロビー)でも視聴できます。

配信はこちら



※本会議を傍聴する場合は本会議当日に本庁舎5階にお越しください。